



岡山市立福南中学校通信 発行：校長 小野 大

福南中 初 救命訓練！



3年生ががんばりました！

先生や大人がいないときに、急に友達や周りにいる人が倒れたときに、対応できるようになってほしいという思いから救命訓練を行いました。一度ではなかなか全ての手順を覚えられないものですが、救命訓練をした経験がある人と、全くその経験がない人とは、対応できることや落ち着き方が違います。また、複数で対応できるときに、今、何を手伝えればいいのかを判断できると思います。もし、救命が必要な場面に出会ったとき、あなたたちならきっとできると期待しています。

昨年度、福南中では給食の運搬の方が急に校内で倒れたときに、救命救急処置（胸骨圧迫、AED）を先生方の連携で行い、救急車到着まで命をつなぐことができました。福南中の多くの先生方のこの連携プレーに対して、南消防署から人命救助の表彰を頂きました。



南消防署の方と教頭先生が講師になって、福南中では初めての救命訓練を行いました

パンフレットを使用して救命手順の説明



隊員の方の実演で人工呼吸の仕方を学びました

さあ 訓練開始

まずは、意識があるかどうかの確認の声かけ

次に、呼吸をしているかの確認



呼吸がない場合や普通の呼吸をしていない時は、1秒に2回弱のテンポで胸骨を両手でかなり深く押す



胸骨の位置

結構力が必要です。思った以上に疲れますが、1分間100回程度続けます。

30回胸骨を押した後は人工呼吸を2回します



これをくり返します

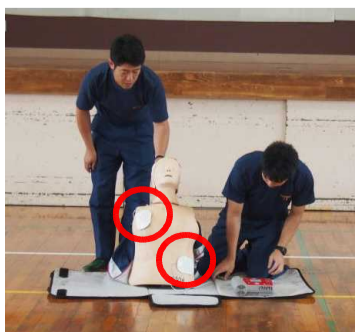
口にQマスク（フェイスシールド）を当てて訓練しました。

パッドを貼る位置

もしAEDが届いたらAEDの指示に従い、パッドを胸の2カ所に貼り付けます

電気ショックがひつようなどつか、AEDが判断します。電気ショックが終わったら、上記の動作をくり返します。

クラス毎に行った救命訓練。どの生徒も真剣に取り組むことができました。この真剣さは、もしもの時に、命を救うことができると確信しました。



火災発生通報時の緊急出動に備えて、訓練の間中、消防車の中に1名の隊員の方がずっと待機されて無線を確認されていました。